

安全への道案内 / トピックス 04 | ヒンジ止めされたドアに対して要求されるアース線について



ヒンジ止めされたドアに対して要求されるアース線について教えてください。



ドアに主要なコンポーネントがマウントされている場合、それらコンポーネントに故障が生じパネルが充電されることにより感電の危険性があることを考慮し、ドアには主接地端子との間に連続性を確保するためのアース線（この場合は、ボンディング線）を単独に設ける必要があります。

一般に、ピアノヒンジを接地の連続性を確保する手段として認めている場合もありますが、特に、カナダのオンタリオ州においては、ピアノヒンジを適切なボンディング手段として認めておりませんので注意が必要です